

カ所は奥で崩落しており 15m までしか入坑できない。今 1 カ所は未崩落で、24m の長さを有する。露頭及び入坑可能な範囲で見える限り、坑道は Grupo Padre Miguel の珪化酸性火砕岩中に掘削されたもので、石英脈や鉱石鉱物はどこにも認められない。ずりには、石英脈が希に認められるが、鉱石鉱物は認められない。鉱石・岩石化学分析では、1 試料(Au775ppb, Ag2ppm, Cu1ppm, Pb20ppm, Zn70ppm)を除いて、Au は最高で 35ppb, Ag, Cu, Pb, Sb, Zn も低品位である(第 II-4 表参照)。

Guangololo は、既存資料では形態不明の金鉱床とされるが、現地では鉱石、石英脈、坑道、トレンチ跡及びずり等は一切認められず、詳細は不明である。

## 2-5-4 地化学探査分析結果

### 【岩石地化探】(第 II-29, 30 図)

異常分布を第 II-29 図に示す。同図に出現する地化学異常にはまとまりが見いだされる。第 II-5 表に、このようにして見いだされた異常域における異常の出現状況、さらに既存文献調査及び地質調査において鉱徴地として挙げられている区域における異常の出現状況を示す。また、同表には、異常域に見いだされる主成分分析(詳細は後述する)による因子得点(第 II-30 図)の最大値もあわせて示した。

### 【川砂地化探】(第 II-31, 32 図)

異常分布を第 II-31 図に示す。前述の岩石地化探の異常域には、川砂地化探の異常も出現している。第 II-5 表には、岩石地化探異常域に出現する川砂地化探の出現状況、及び主成分分析(詳細は後述する)による因子得点(第 II-32 図)の最大値もあわせて示す。これらの岩石地化探異常域以外にも、川砂地化探の異常から Au の異常域が 3 カ所予想される。これらの予想鉱化域(岩石地化探で既に抽出されている異常域は除く)を、第 II-6 表に示す。

## 2-6 Aguanqueterique 地区

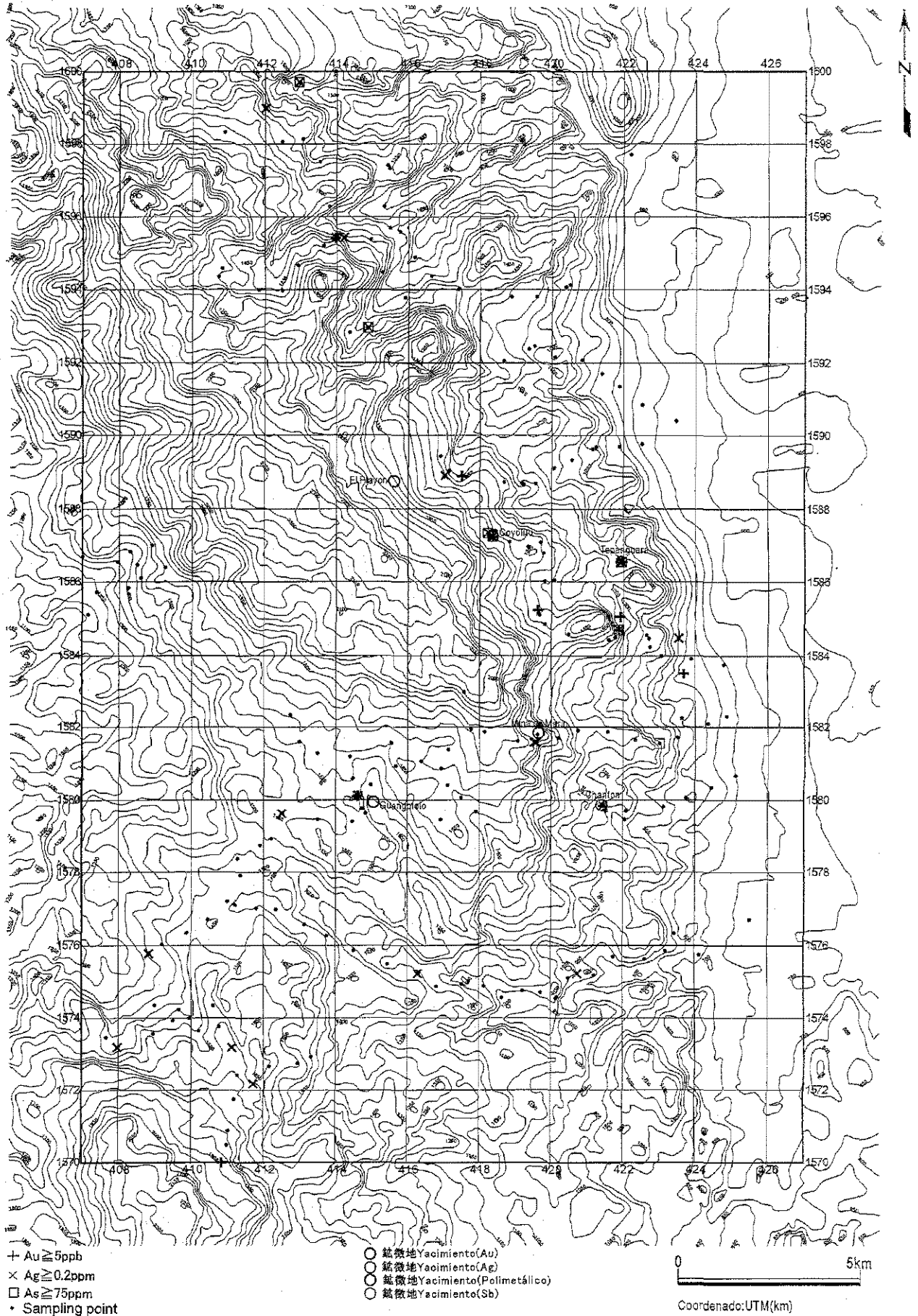
### 2-6-1 地質(第 II-33, 34 図)

本地区は Comayagua の南方約 50km に位置する。分布する地層は、第三系 Formación Matagalpa, Grupo Padre Miguel, 第四紀沖積層である。地質構造的には、本地区西端部に Goascoran 断層の北端、Otoro 断層の南端が位置する。

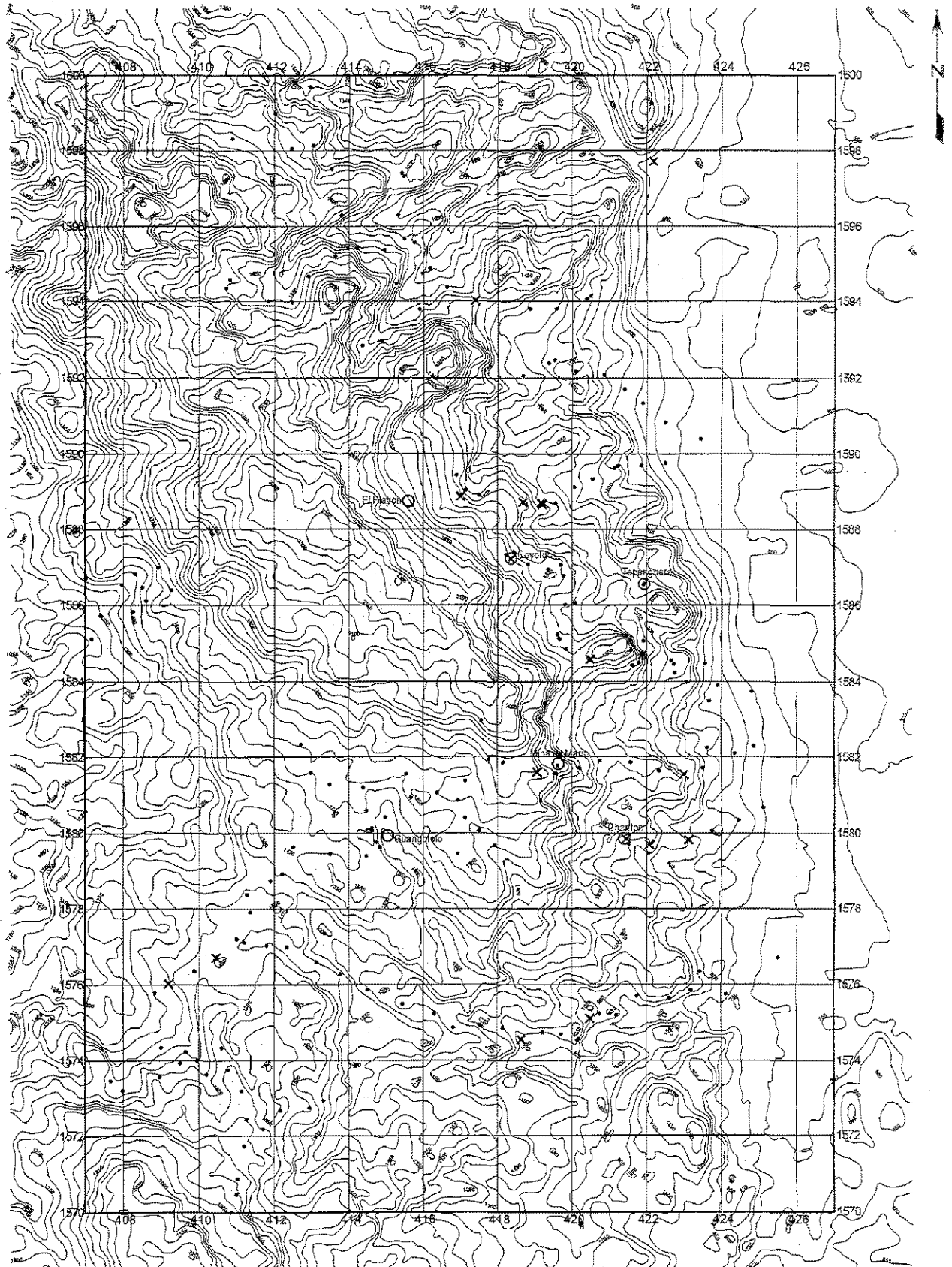
#### 【Formación Matagalpa】

本地区全域にわたり広く分布する。地質時代は、第三紀漸新世である。岩相は、主として暗灰色の玄武岩及び同質火砕岩、安山岩及び同質火砕岩である。K-Ar 法年代測定では  $10.3 \pm 0.3\text{Ma}$ (中新世)が得られているが、測定試料中にはスメクタイトが生じておりこの粘土化により試料が若返って可能性が考えられる。

#### 【Grupo Padre Miguel】



第 II-29-1 圖 Comayagua 地区岩石地化探異常值分布圖 (Au, Ag, As)  
 Figura II-29-1 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Comayagua (Au, Ag, As)



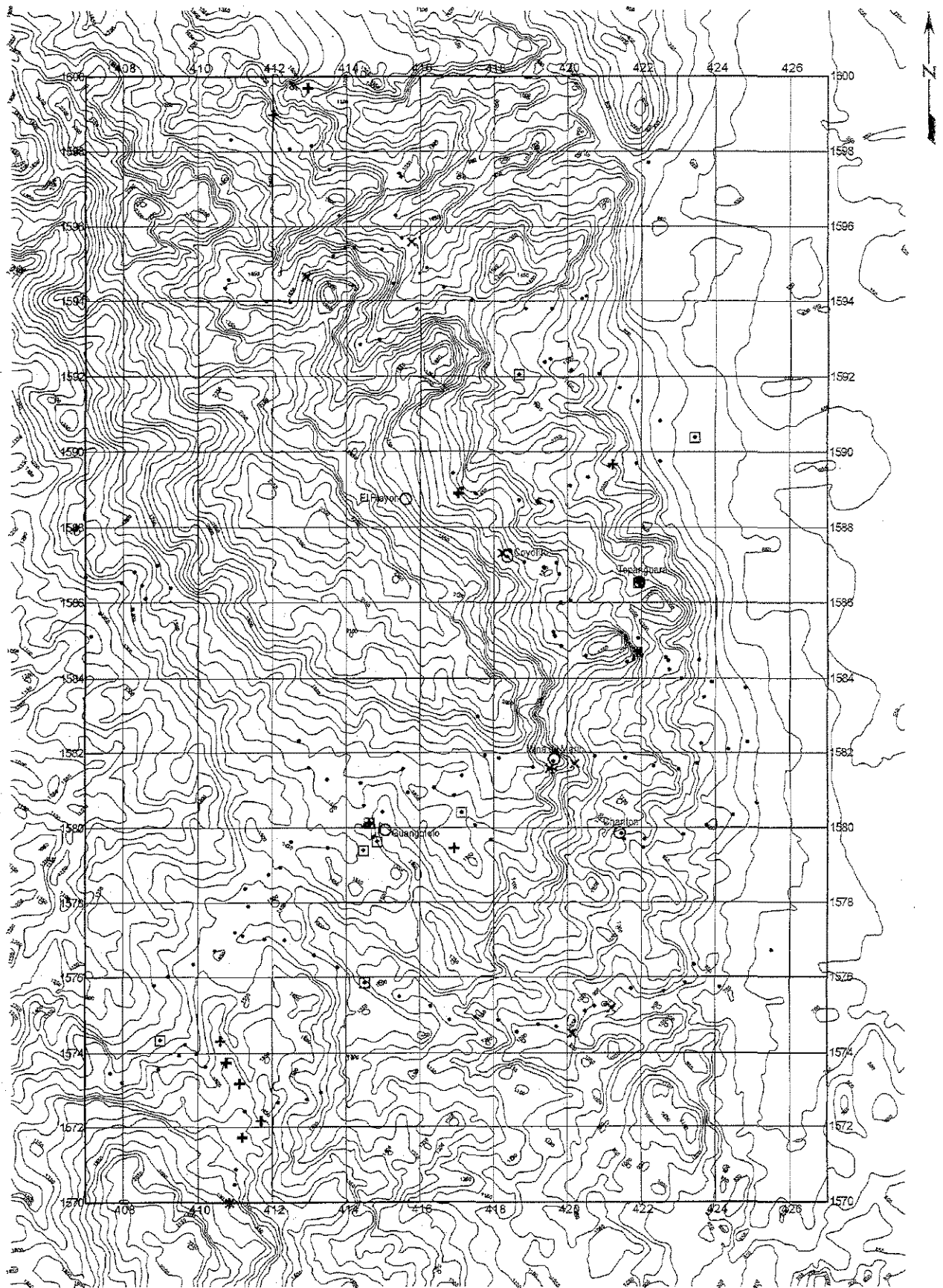
- + Cu  $\geq$  303ppm
- × Hg  $\geq$  1ppm
- Mo  $\geq$  56ppm
- Sampling point

- 鈾微地Yacimiento(Au)
- 鈷微地Yacimiento(Ag)
- 鉍微地Yacimiento(Polimetálico)
- 鉍微地Yacimiento(Sb)

0 5km

Coordenado:UTM(km)

第 II -29-2 图 Comayagua地区岩石地化探异常值分布图(Cu, Hg, Mo)  
 Figura II-29-2 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Comayagua(Cu, Hg, Mo)



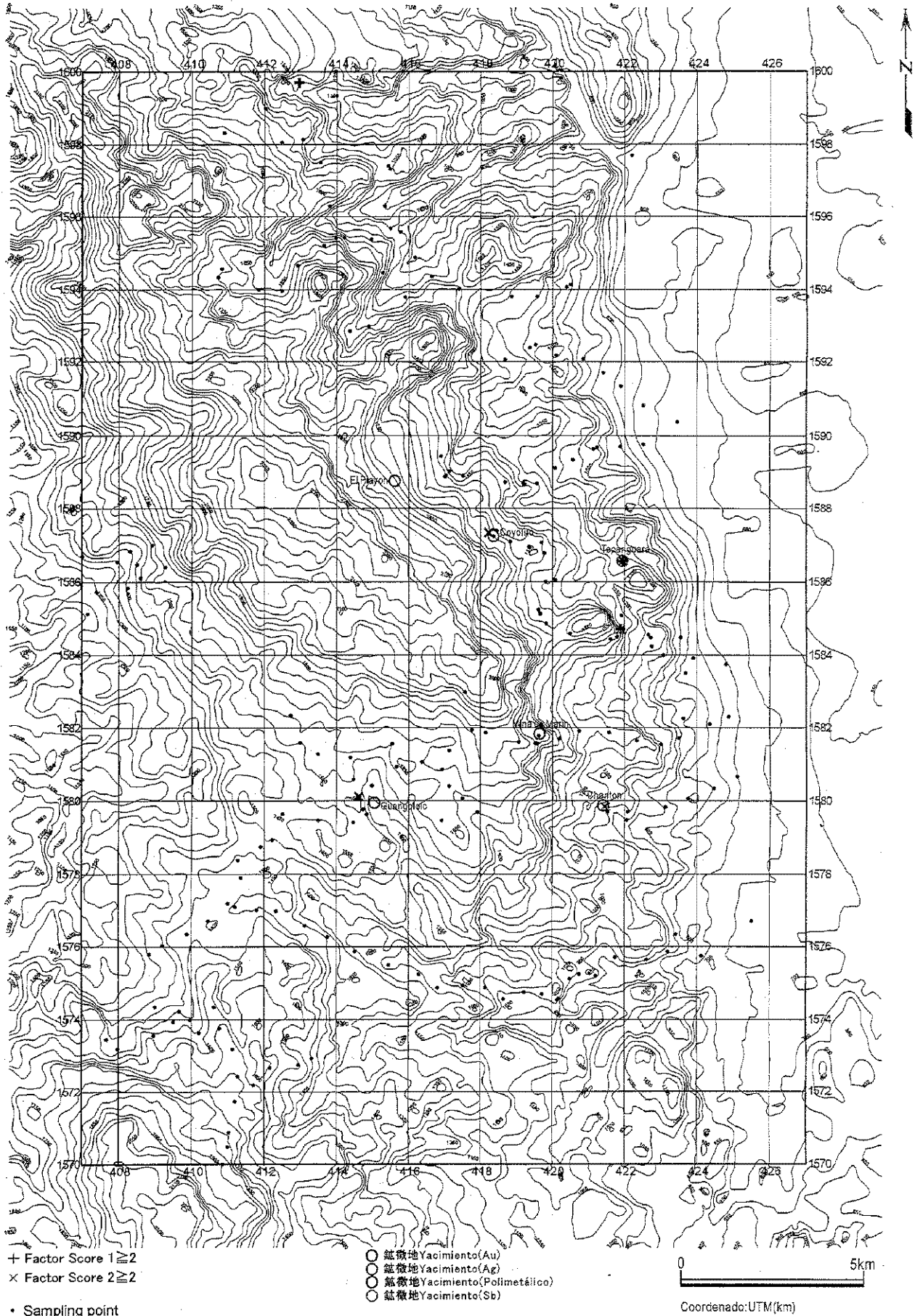
- + Pb  $\geq$  25ppm
- × Sb  $\geq$  37ppm
- Zn  $\geq$  188ppm
- Sampling point

- 鉍微地 Yacimiento (Au)
- 鉍微地 Yacimiento (Ag)
- 鉍微地 Yacimiento (Polimetálico)
- 鉍微地 Yacimiento (Sb)

0 5km

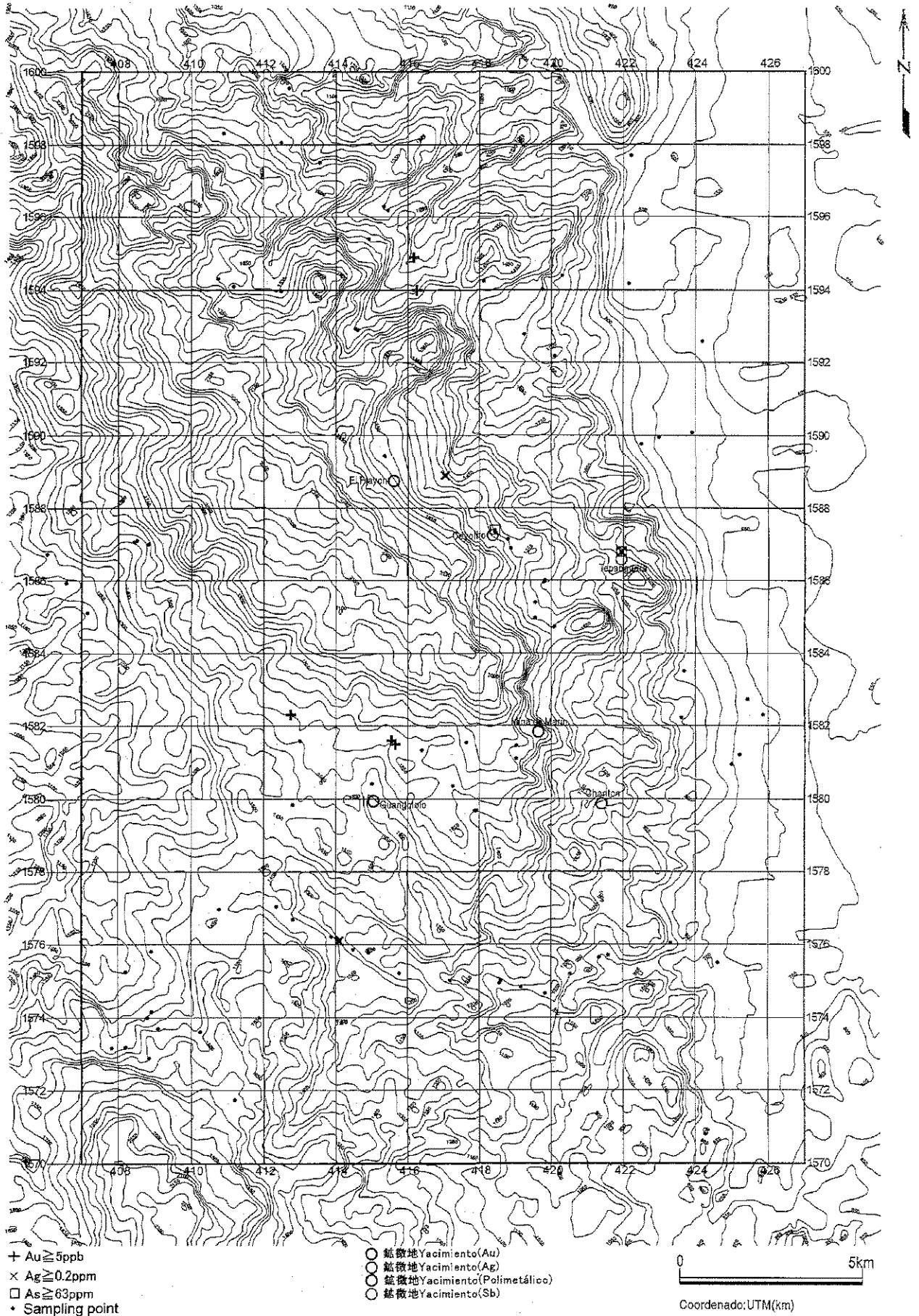
Coordenado: UTM(km)

第 II-29-3 图 Comayagua 地区岩石地化探异常值分布图 (Pb, Sb, Zn)  
 Figura II-29-3 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Comayagua (Pb, Sb, Zn)



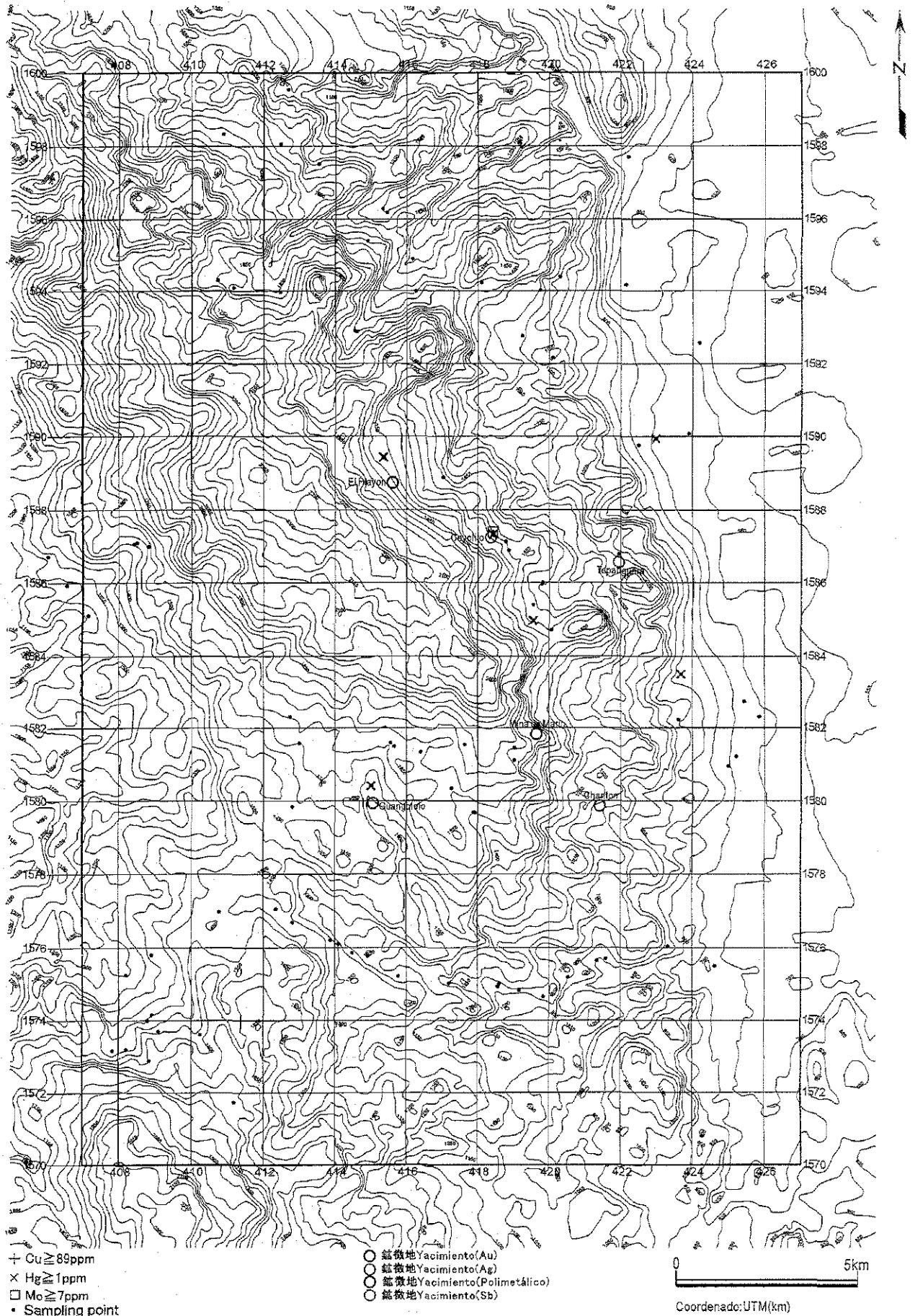
第II-30图 Comayagua地区岩石地化探因子得分分布图  
 Figura II-30 Distribución del Factores de Puntuaciones de Rocas del Sector Comayagua





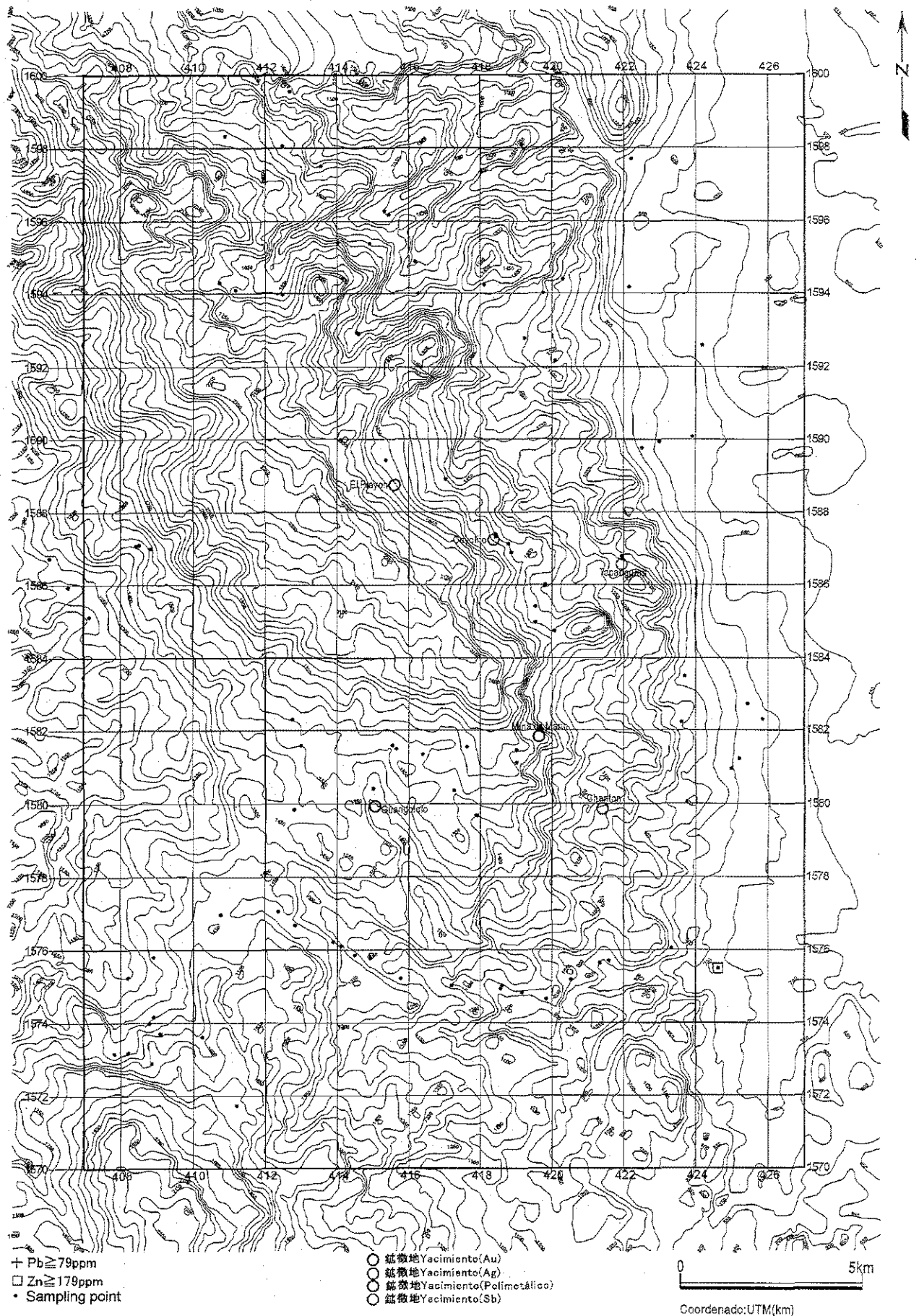
第 II-31-1 圖 Comayagua 地区川砂地化探異常值分布圖 (Au, Ag, As)

Figura II-31-1 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Alveos del Sector Comayagua (Au, Ag, As)



第 II-31-2 圖 Comayagua 地区川砂地化探異常值分布圖 (Cu, Hg, Mo)

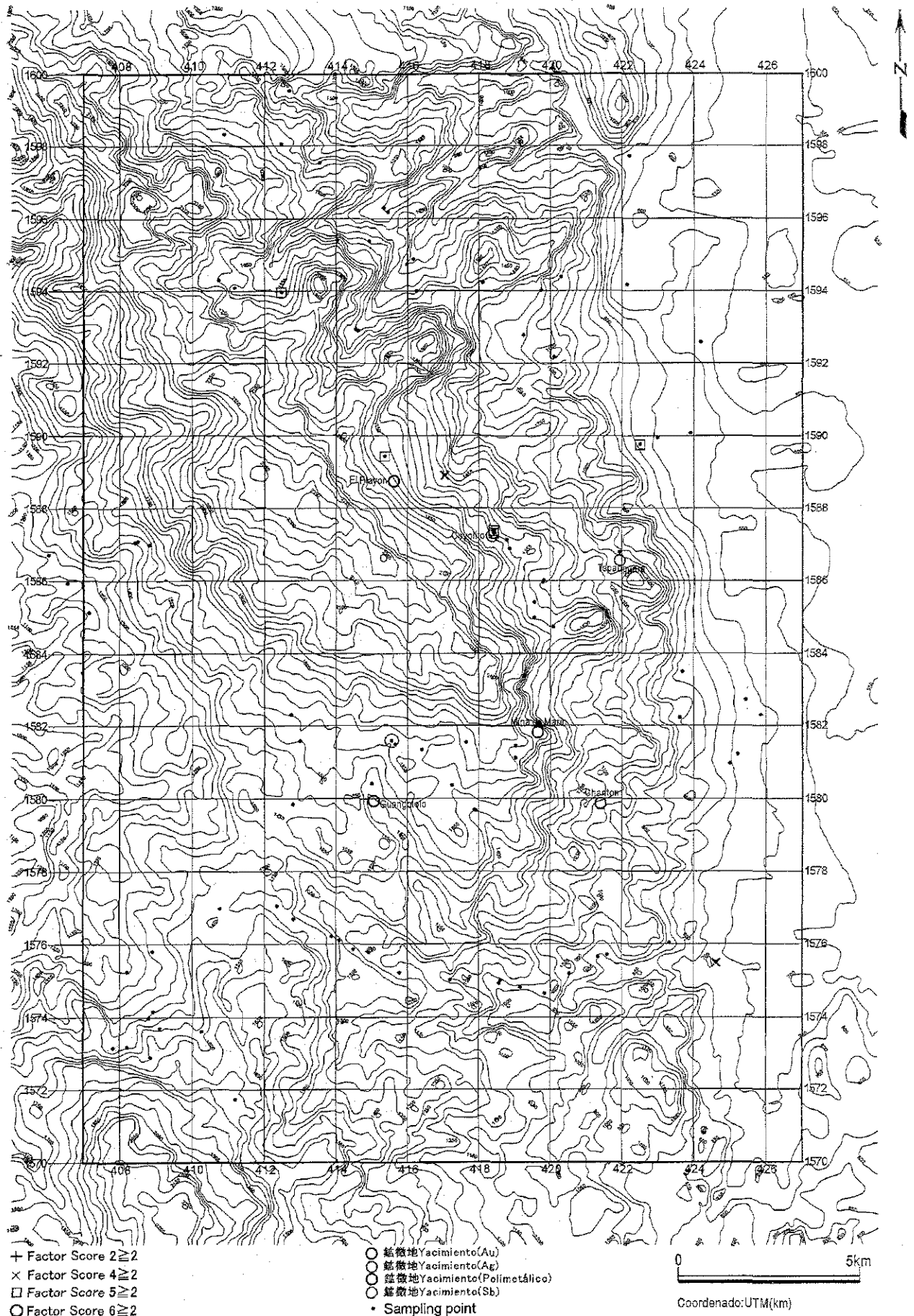
Figura II-31-2 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Alveos del Sector Comayagua (Cu, Hg, Mo)



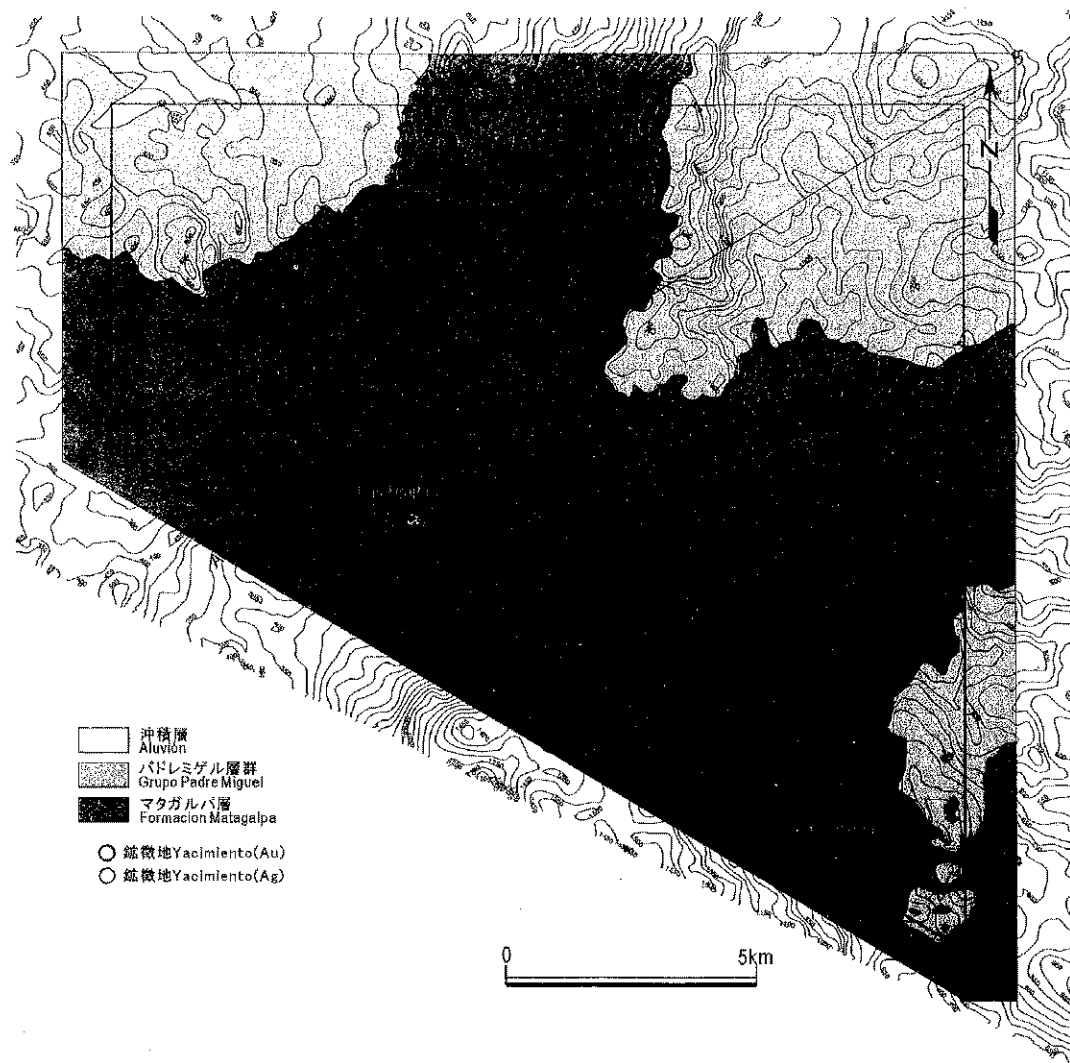
第II-31-3圖 Comayagua地区川砂地化探異常值分布圖(Pb, Zn)

Figura II-31-3 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Alveos del Sector Comayagua (Pb, Zn)



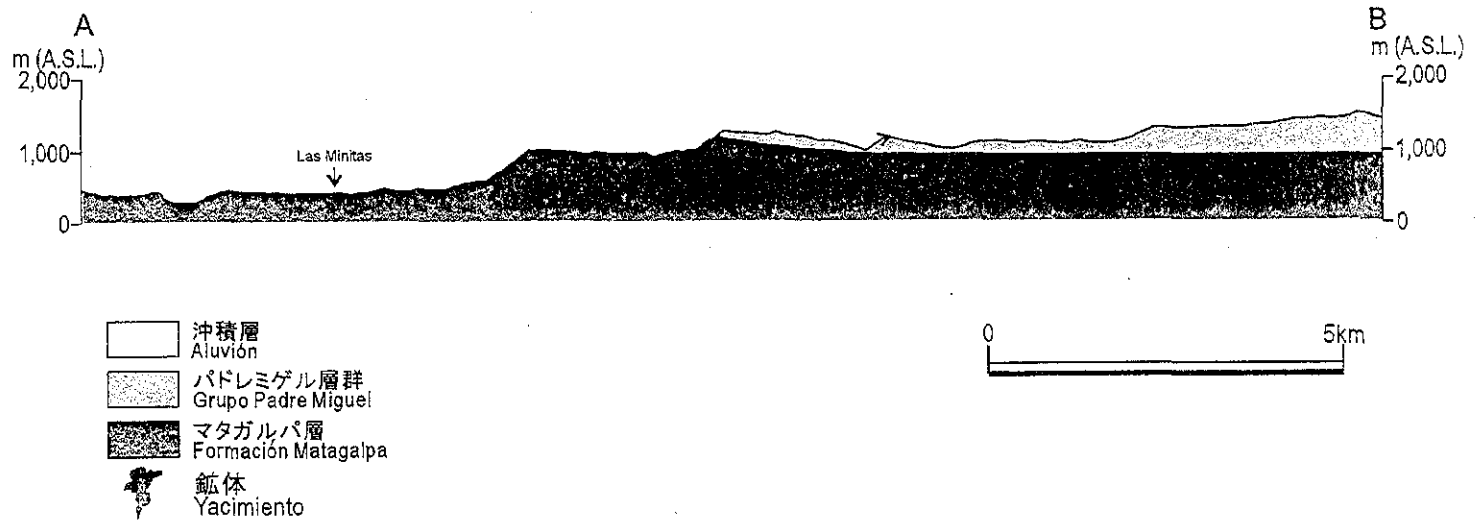


第 II-32 图 Comayagua 地区川砂地化探因子得分点分布图  
 Figura II-32 Distribución del Factores de Puntuaciones de Alveos del Sector Comayagua



第II-33図 Aguanqueterique地区地質図及び鉱徴地位置図

Figura II-33 Plano Geológico y Ocurrencias Mineras del Sector Aguanqueterique



第 II-34 図 Aguanqueterique 地区地質断面図

Figura II-34 Sección Transversal del Sector Aguanqueterique



主として本地区全域に広く分布する。地質時代は、第三紀中新世である。岩相は、白色のデイサイト、流紋岩及び酸性火砕岩を主とする。K-Ar 法年代測定では、 $11.0 \pm 0.3\text{Ma}$ (中新世)の年代値が得られた。

#### 2-6-2 変質作用

鉱徴地 Las Minitas 付近では、粘土化(セリサイト)が認められる。

鉱徴地以外では、Formación Matagalpa に粘土化(スメクタイト、セリサイト、希にカオリナイト)、珪化(クリストバル石)、カリ長石化が散点的に認められる。

#### 2-6-3 鉱化作用

本地区には、Las Minitas(ラスミニタス)、La Victorina(ラビクトリナ)の2ヵ所の鉱徴地が存在する。

Las Minitas は、既存資料によれば、酸性火山岩中に胚胎する石英脈状金鉱床であるが詳細は不明である。

La Victorina は、既存資料によれば、Formación Matagalpa 中に胚胎する石英脈状金銀鉱床であり、鉱石鉱物としては黄鉄鉱、硫砒鉄鉱を伴う。Au 品位は最高 14.5ppm、Ag 品位は最高 225ppm 以上とされる。

#### 2-6-4 地化学探査分析結果

##### 【岩石地化探】(第II-35, 36図)

異常分布を第II-35図に示す。同図に出現する地化学異常にはまとまりが見いだされる。第II-5表に、このようにして見いだされた異常域における異常の出現状況、さらに既存文献調査及び地質調査において鉱徴地として挙げられている区域における異常の出現状況を示す。また、同表には、異常域に見いだされる主成分分析(詳細は後述する)による因子得点(第II-36図)の最大値もあわせて示した。

##### 【川砂地化探】(第II-37, 38図)

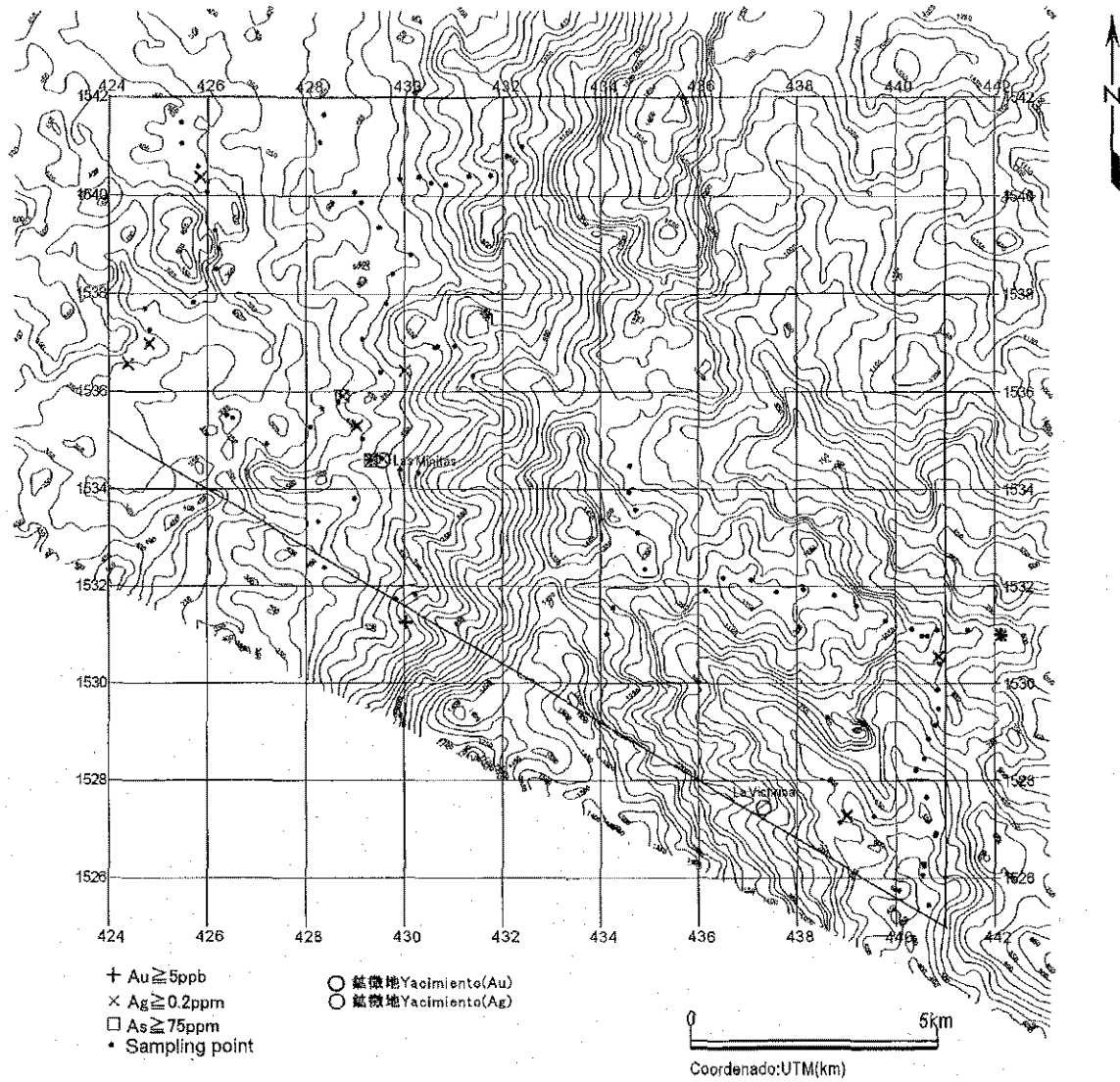
異常分布を第II-37図に示す。前述の岩石地化探の異常域には、川砂地化探の異常も出現している。第II-5表には、岩石地化探異常域に出現する川砂地化探の出現状況、及び主成分分析(詳細は後述する)による因子得点(第II-38図)の最大値もあわせて示す。これらの岩石地化探異常域以外にも、川砂地化探の異常から Au の異常域が1ヵ所予想される。これらの予想鉱化域(岩石地化探で既に抽出されている異常域は除く)を、第II-6表に示す。

#### 2-7 Marcala 地区

##### 2-7-1 地質(第II-39, 40図)

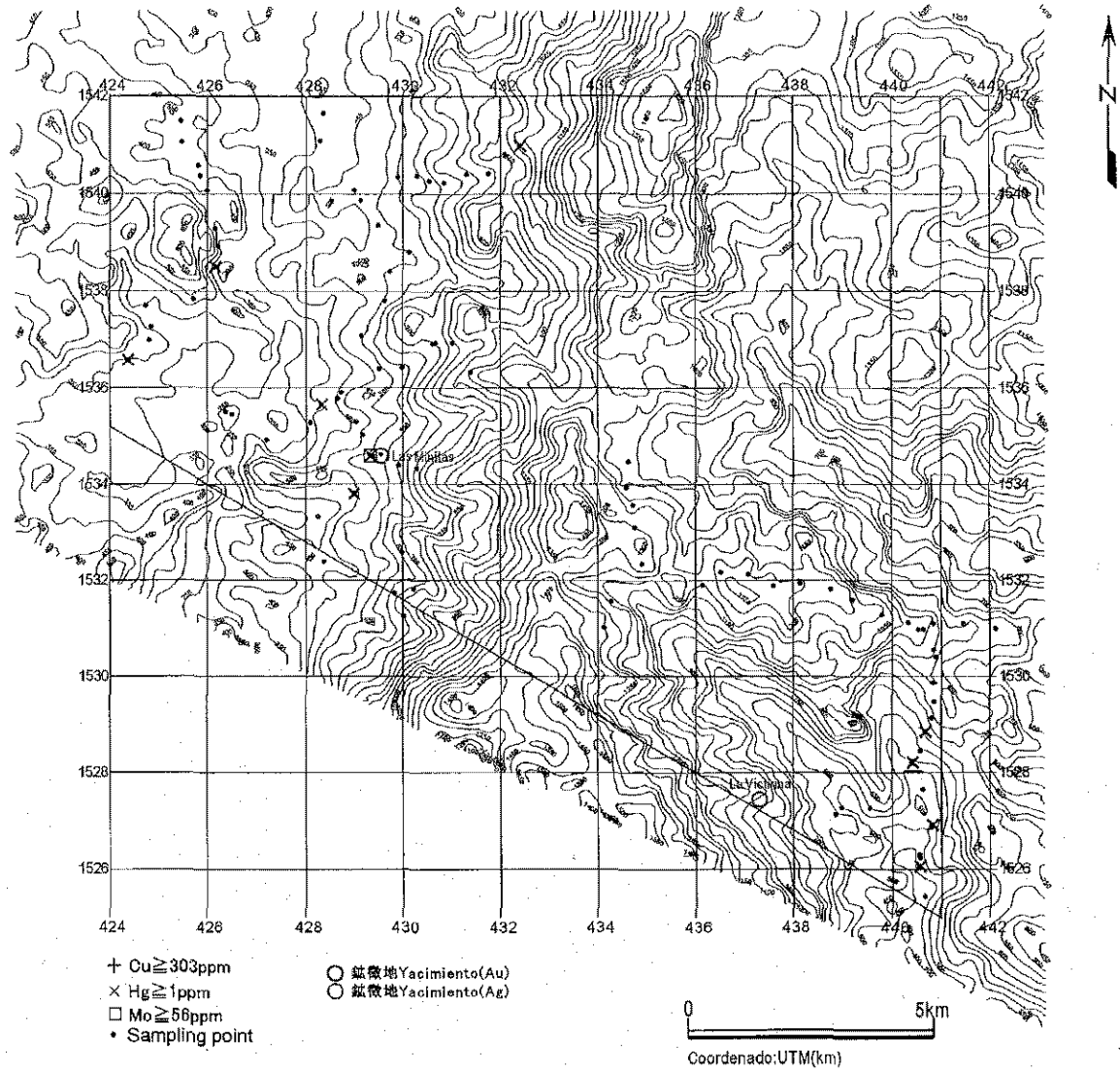






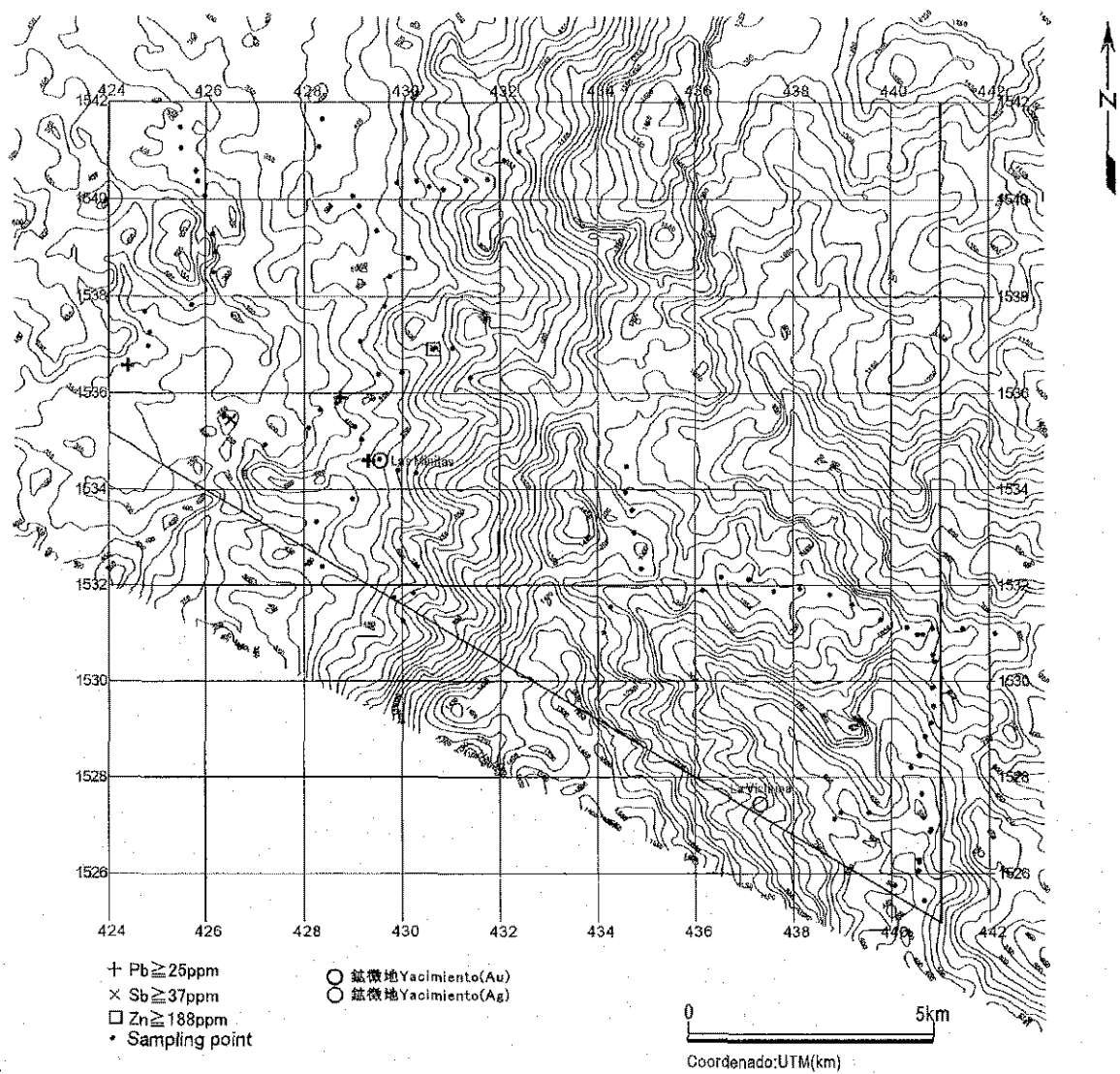
第II-35-1图 Aguanqueterique地区岩石地化探异常值分布图(Au, Ag, As)

Figura II-35-1 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Aguanqueterique(Au, Ag, As)



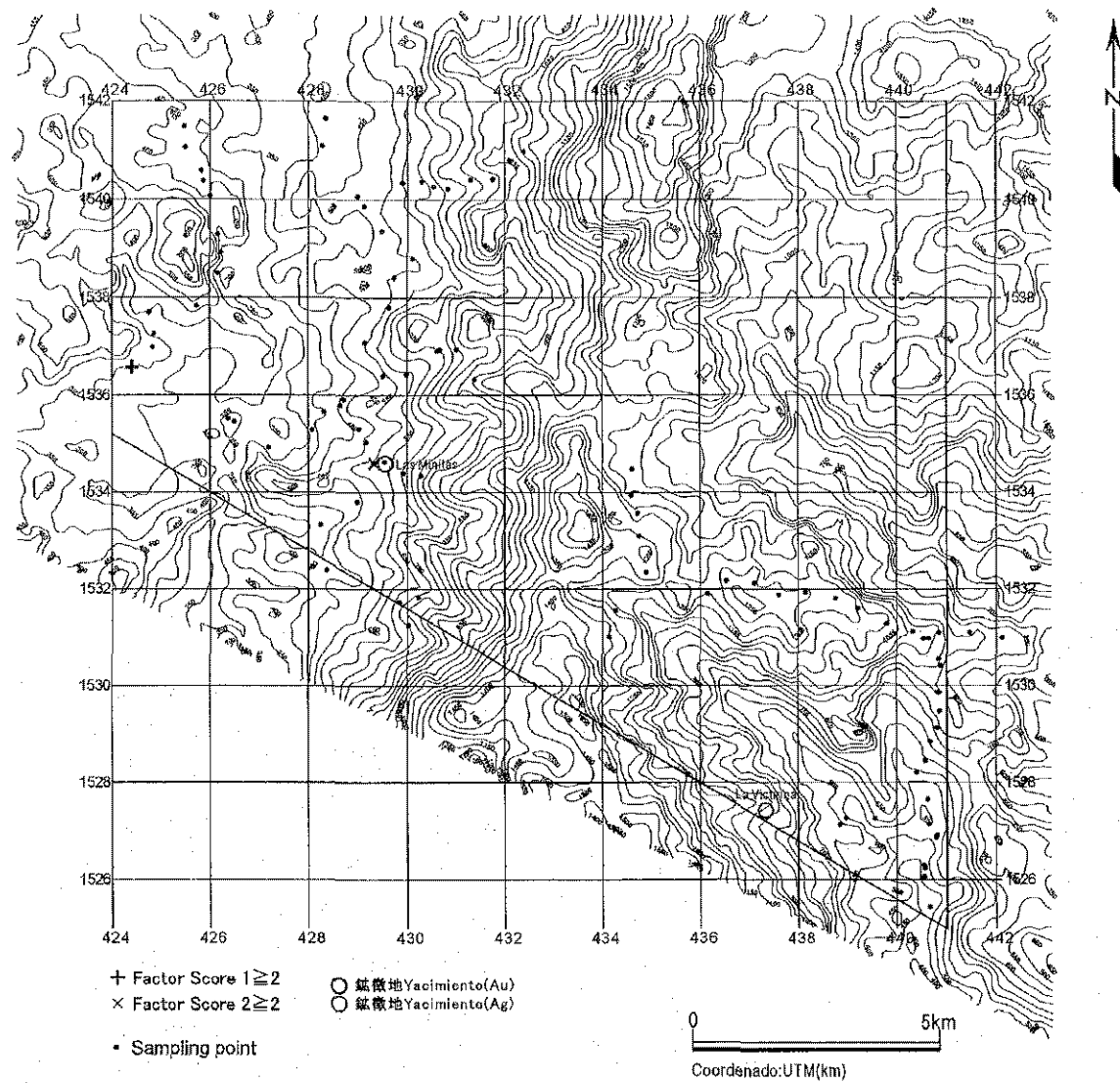
第 II-35-2 图 Aguanqueterique 地区岩石地化探异常值分布图 (Cu, Hg, Mo)

Figura II-35-2 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Aguanqueterique (Cu, Hg, Mo)



第II-35-3圖 Aguanqueterique地区岩石地化探異常值分布圖(Pb, Sb, Zn)

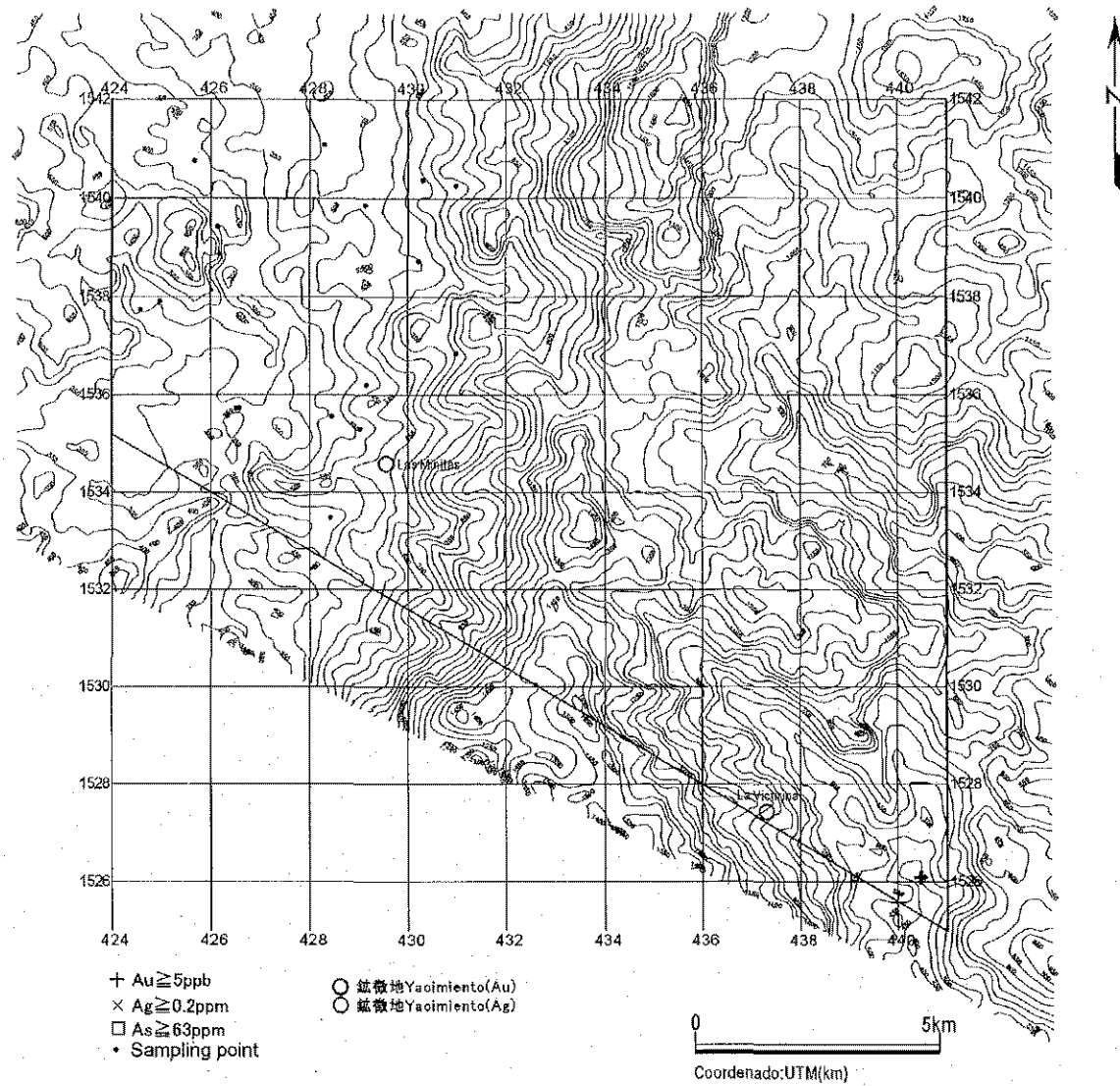
Figura II-35-3 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Rocas del Sector Aguanqueterique(Pb, Sb, Zn)



第 II-36 圖 Aguanqueterique 地区岩石地化探因子得点分布图

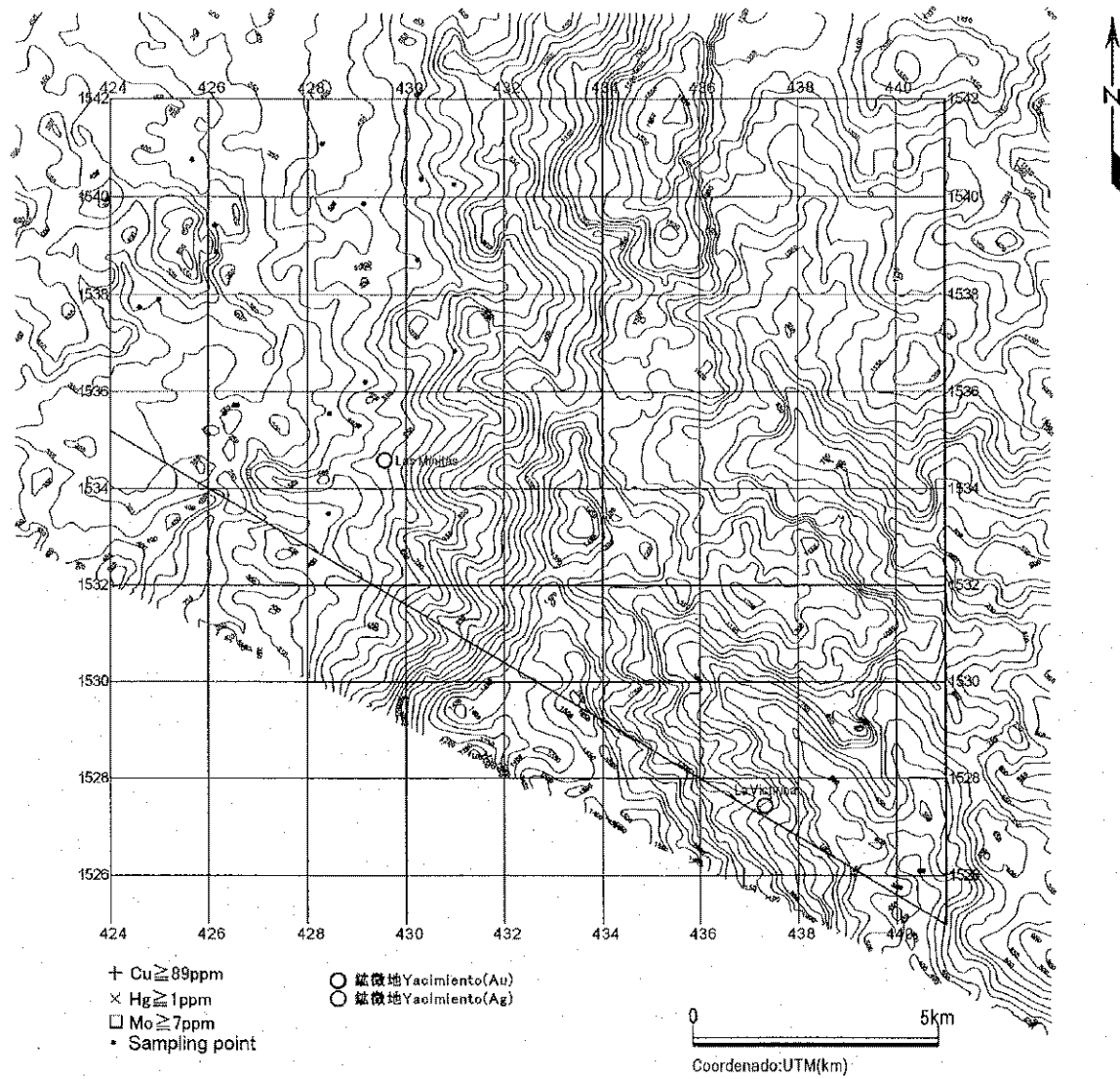
Figura II-36 Distribución del Factores de Puntuaciones de Rocas del Sector Aguanqueterique





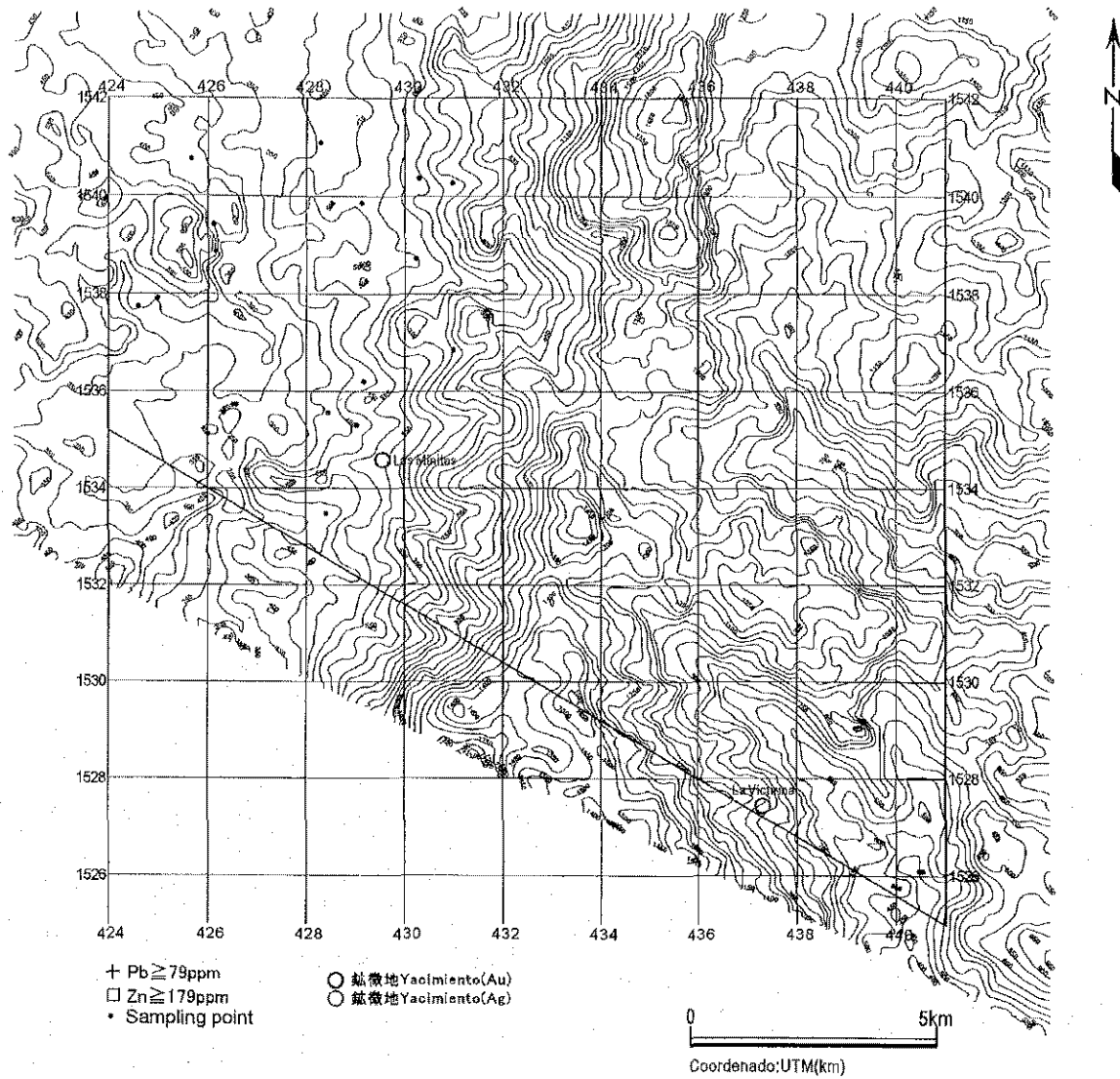
第II-37-1图 Aguanqueterique地区川砂地化探异常值分布图(Au, Ag, As)

Figura II-37-1 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Alveos del Sector Aguanqueterique (Au, Ag, As)



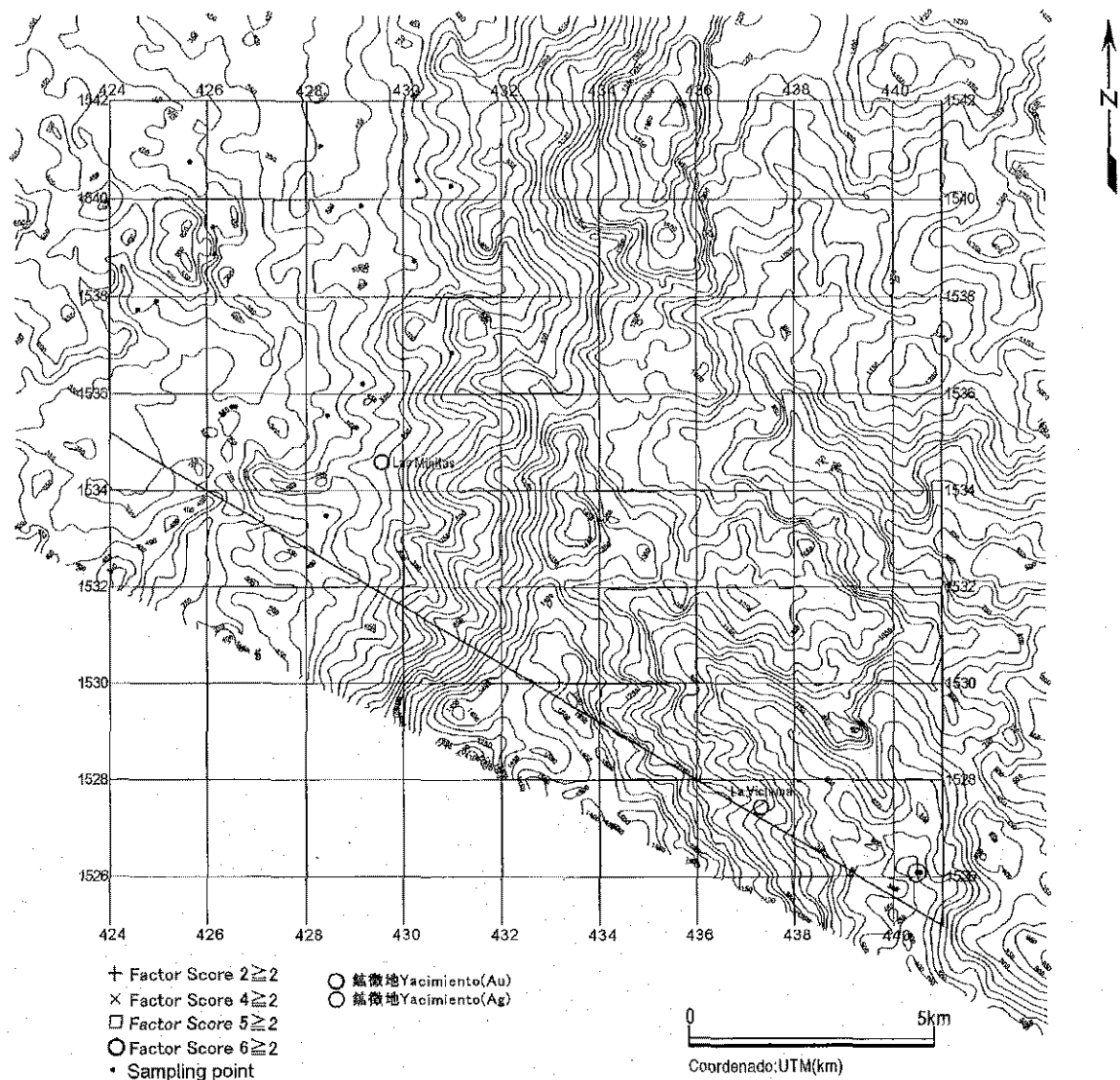
第 II-37-2 图 Aguanqueterique 地区川砂地化探异常值分布图 (Cu, Hg, Mo)

Figura II-37-2 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Alveos del Sector Aguanqueterique (Cu, Hg, Mo)



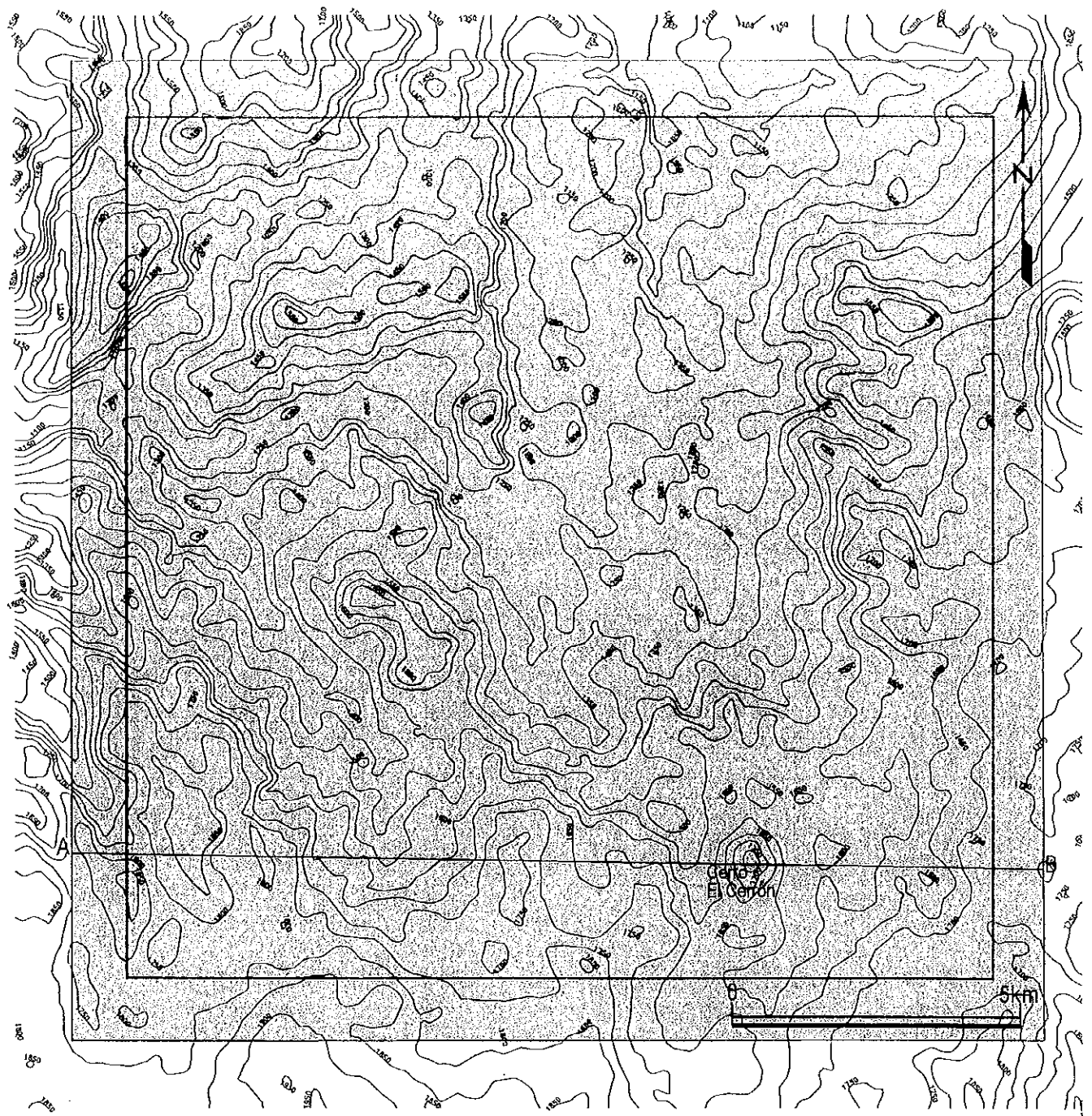
第II-37-3图 Aguanqueterique地区川砂地化探異常値分布图(Pb, Zn)

Figura II-37-3 Distribución de Anomalías Geoquímicas en Alveos del Sector Aguanqueterique (Pb, Zn)



第 II-38 图 Aguanqueterique 地区川砂地化探因子得分分布图

Figura II-38 Distribución del Factores de Puntuaciones de Alveos del Sector Aguanqueterique



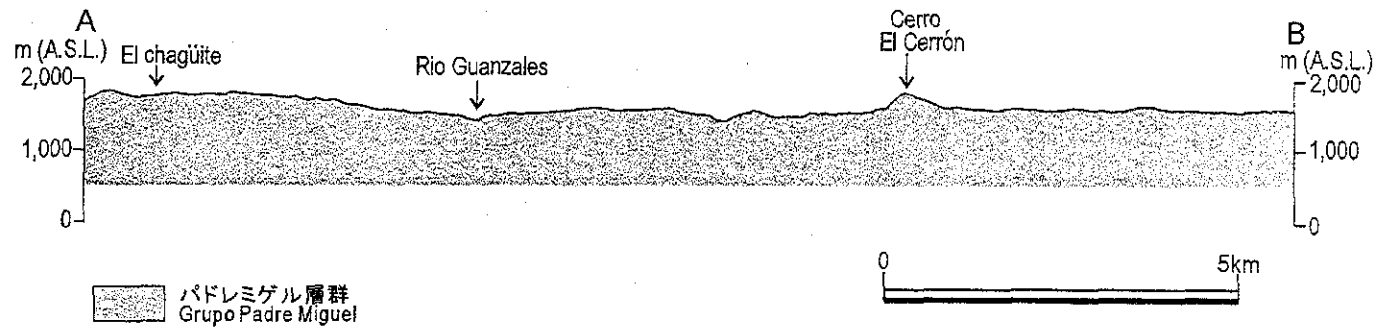

 パドレミゲル層群  
 Grupo Padre Miguel

第Ⅱ-39図 Marcala地区地質図及び鉱徴地位置図

Figura Ⅱ-39 Plano Geológico y Ocurrencias Mineras del Sector Marcala







第II-40図 Marcala地区地質断面図

Figura II-40 Sección Transversal del Sector Marcala

